

(資 料 配 付)

作成年月日	平成 28 年 6 月 14 日
作成部局	関西広域連合広域防災局 兵庫県防災企画局・災害対策局

平成 28 年熊本地震への対応

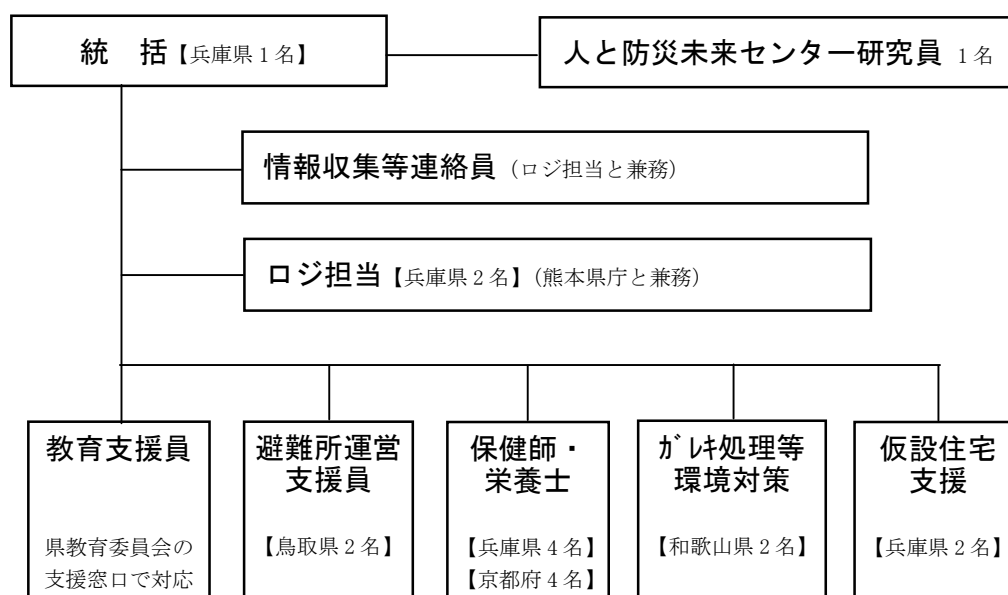
1 平成 28 年熊本地震における支援チーム(第 9 陣)の派遣

益城町に対し、支援チーム第 9 陣を派遣する。

(1) 派遣期間

6 月 15 日(水)～6 月 22 日(水)

(2) 派遣の体制



※災害対策本部会議の開催時期見直しに伴い、情報収集等連絡員(△1)、ロジ担当(△1)を縮小。また、町での業務執行体制が充実してきたため、ボランティア統括コーディネーター(△2)、保健・医療・福祉連絡員(△7)を縮小すると共に、保健師・栄養士(+1)を拡充。(28名→18名)

計 18 名(うち本県 10 名、関西広域連合構成府県 8 名)

2 避難所運営・窓口業務支援職員の派遣

今なお多くの方が不自由な生活を強いられている避難所の運営支援や、公費解体・支援金申請等の窓口業務を支援するため、益城町に職員を派遣。

派遣者数：6 名(尼崎市 2 名、伊丹市 2 名、上郡町 2 名) 関西広域全体で 47 名派遣

派遣期間：6 月 8 日(水)～15 日(水) ※4 月 20 日から 1 週間単位で継続して派遣

3 家屋被害認定士の派遣(新規派遣)

益城町での家屋被害認定第 2 次調査を支援するため、益城町の要請により、家屋被害認定士を派遣。

派遣者数：2 名(養父市) ※関西広域全体で 8 名派遣

派遣期間：6 月 15 日(水)～21 日(火) ※以降、1 週間単位で継続して実施

4 熊本県仮設住宅専門チームへの職員派遣（新規派遣）

熊本県内の仮設住宅の整備を支援するため、国土交通省の要請により、熊本県に職員を派遣。

派遣者数：建築職 1 名、電気職 1 名、機械職 1 名

派遣期間：6 月 11 日(土)～6 月 24 日(金)

5 避難者の受け入れ（6 月 10 日現在）

被災者の広域避難受け入れのため、県営住宅 100 戸を用意。

- ・問い合わせ件数：47 件（うち 申請書送付 11 件）
- ・受け入れ件数：2 件（うち 入居中 1 件、退去 1 件(6/6)）

[参考]

○ 関西広域連合の体制

関西広域連合は、井戸連合長・知事を本部長とする災害対策支援本部を設置し、益城町、大津町、菊陽町を中心に支援を実施している。

平成28年熊本地震災害対策支援本部（4月20日(水)設置）

現地支援本部（熊本県庁、4月16日(土)設置）

- 益城町現地連絡所（4月20日(水)設置） 担当：滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、鳥取県
- 大津町現地連絡所（4月20日(水)設置） 担当：大阪府
- 菊陽町現地連絡所（4月21日(木)設置） 担当：奈良県

※京都市、大阪市、堺市、神戸市は指定都市市長会の調整で熊本市を支援

○ 対応状況

4月14日（木）21:26頃 前震発生

21:40 災害支援準備室設置（室長：広域防災参事）

23:00 先遣隊 3 名出発（隊長：広域企画室長）

4月16日（土）1:25頃 本震発生

2:00 災害支援室及び応援・受援調整室設置（室長：防災監）

6:00 現地支援本部設置

14:00 「熊本地震災害支援会議」開催

（構成団体防災監、危機管理監等出席）

4月20日（水）「平成28年熊本地震災害対策支援本部設置」

益城町現地連絡所設置

大津町現地連絡所設置

支援チーム(第1陣)を益城町に派遣

避難所運営要員の派遣を開始

4月21日（木）菊陽町現地連絡所設置

4月27日（水）家屋被害認定要員の派遣を開始

6月 2日（木）菊陽町現地連絡所廃止

○ 現地支援本部への職員派遣状況

(6月13日現在)

府県名	現地支援本部 (熊本県庁)	益城町連絡所		大津町連絡所			計
		チーム 派遣	避難所・窓 口業務等	連絡 員等	窓口 業務等	被害認 定要員	
滋賀県			6人				6人
京都府		4人	9人				13人
大阪府				2人	4人	8人	14人
兵庫県	チーム統括及び ログ担当が兼務	13人	6人				19人
奈良県			6人				6人
和歌山県		2人	7人				9人
徳島県			7人				7人
鳥取県		2人	6人				8人
合計		21人	47人	2人	4人	8人	82人

※市町職員を含む(派遣先計：益城町 68人、大津町 14人)

○ 支援チームの過去の派遣状況

区分	派遣日	内容
先遣隊	4/14(木)～4/20(水)	・現地情報収集のため、兵庫県職員を先遣隊として派遣(3名)。 ※4/14(木) 23:00 出発
第1陣	4/20(水)～4/27(水)	・経験者を中心に兵庫県職員を派遣(21名)。
第2陣	4/27(水)～5/04(水)	・関西広域連合の支援チームとして分野別に各構成団体で担当を定め派遣。 ・新たに「仮設住宅支援」チームを設置。
第3陣	5/04(水)～5/11(水)	・食事面での健康対策を強化するため、「保健師」チームを「保健師・栄養士」チームに改編。 ・学校再開に伴い、「教育支援員」チームの派遣を中断
第4陣	5/11(水)～5/18(水)	・避難中の要介護者、在宅高齢者等への対応を進めるため、「保健・医療・福祉専門員」チームに京都府から保健師等を追加派遣。
第5陣	5/18(水)～5/25(水)	・学校再開後の応急教育や心のケア、避難所と学校教育の円滑な運営について助言・支援を行うため、「教育支援員」チームの派遣を再開。
第6陣	5/25(水)～6/01(水)	・引き続き支援チームの派遣を実施
第7陣	6/01(水)～6/08(水)	
第8陣	6/08(水)～6/15(水)	・災害対策本部会議について、県が週1回、町が週3回に変更されたこと等に伴い、情報収集連絡員等をログ担当に兼務させるとともに、ログ担当を1名減。